

平成 29 年 5 月 15 日
生産流通課
076-225-1621
(内線 4667)
担当：藪・金田

石川県オリジナルなし新品種「加賀しずく」の摘果研修会の開催について

今秋に市場デビューを予定している、石川県オリジナルなし新品種「加賀しずく」の生産者が参集し、県農林総合研究センターにおいて、大きく美味しい実をならせるために欠かせない「摘果(てきか)作業」の技術研修会を開催します。

県内の「加賀しずく」生産者が一同に会する研修会の開催は、今回が初めての試みとなります。

記

- 1 日 時：平成 29 年 5 月 17 日 (水) 9 : 00 ~ 10 : 30
- 2 場 所：農林総合研究センター農業試験場 (金沢市才田町戊 295-1)
- 3 主 催：加賀しずく研究会 ※加賀しずく生産者の組織
- 4 内 容：①開会あいさつ (加賀しずく研究会 会長 上田透氏)
②農業試験場研究員による摘果技術の講習、摘果作業実践

<参考：なしの摘果>

なしは一つの花そうに 3~10 個の花が咲き、多くの小さい実を付けます。そこで、大きく形の良い実だけを最終的に収穫するために、まだ実が小さい開花後 1 か月頃 (5 月) を目途に、1 個だけ実を残し、他は切り落とす作業 (摘果) を行います。



摘果前



摘果後